

## 令和4年度（金沢養護学校）不祥事ゼロプログラムの検証等

## ○ 課題・目標別実施結果

課 題	目 標	実施結果と目標の達成状況
①法令遵守意識の向上（法令の遵守、服務規律の徹底）	・公務外であっても、法令遵守の意識を持ち、公務員として自覚ある行動をする	・職員行動指針を常に携帯し指針を意識した行動をとるよう周知したことで、自覚ある行動が定着した ・月1回不祥事防止会議を開催し、啓発資料や事故・不祥事事例を取り上げ研修を行ったことで法令遵守意識が高まった
②職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	・同僚性によるコミュニケーションの向上をはかる ・人権意識の向上をはかる	・総括教諭を中心に有機的なコミュニケーションを実践し、風通しよく円滑な人間関係を築くことができた ・啓発資料を活用して、さまざまなハラスメントについて学ぶことで教職員の人権意識が高まった
③児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	・職員一人ひとりが未然防止に向けて当事者意識を持ち、決められたルールを遵守する	・具体的な事例研修を通してわいせつ・セクハラ防止ルールを周知したことで教職員の人権意識が高まった ・管理職や総括教諭が日常的に校内を巡回し、指導等の様子を観察することで事故が抑制された
④体罰・不適切な指導の防止	・児童生徒に対する人権意識の向上を図る ・教職員の特別支援教育の専門性の向上を図る	・啓発資料やヒヤリハット事例を参考に研修を行ったことで教職員の人権意識が高まった ・学部研修や学年回答で授業内容や指導場面を振り返ることで、相互に専門性の向上を図ることができた
⑤入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	・個別教育計画の作成、回議、配付、回収、保管を適切に行う ・進路関係書類の作成、回議、配付、回収、保管を適切に行う	・担当部署が作成や保管に関わるルールを明確に示したことで、個人情報適切に取り扱い、安全に管理することができた ・作成した書類は複数で確認し、回議の際は色分けした封筒型ファイルを活用、配付・回収・保管の際はチェックリストを用いることで個人情報を適切に取り扱うことができた
⑥個人情報の管理、情報セキュリティ対策	・個人情報等の適正管理を徹底する	・個人情報は対策重要度Ⅰまたは施錠できる場所で管理するよう周知徹底し適切に取り扱うことができた ・事例研修で複数チェックの重要性を示し、メール等を送付する際は複数で確認する習慣が身につけてきた

## ○ 令和4年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和5年度に取り組むべき課題（学校長意見）

今年度は、不祥事の未然防止に係る様々な具体的な事例を取り上げ、校内研修を複数回開催し、職員全体の事故不祥事防止の意識を高めることができた。また個人情報の取扱いについては、適切な管理方法の周知徹底を図り、事故防止につなげることができた。令和5年度も引き続き組織的に事故不祥事の未然防止に学校全体で取り組み、安全で安心な学校を目指していきたい。